

活動報告（11月レポート）

担当：静岡県西部農林事務所 農村整備課

表題：餅つき体験会が浜松市西区で行われました
【ふじのくに美農里プロジェクト】

日時：令和4年11月20日（日）

場所：静岡県浜松市



餅つきの様子 ※餅に入れている緑の葉は、ヨモギ

11月20日（日）、「ふじのくに美農里プロジェクト」に取り組む「和地地区環境保全対策協議会」が白山神社（浜松市西区）で、臼と杵を使った餅つき体験会を行いました。

体験会には、31人の親子が参加し、稲作体験で育てたもち米で作った餅を堪能しました。

当組織は、近くの団地に住む人達との交流を増やすため、7年程前から白山神社周辺の耕作放棄地でもち米の稲作体験を開催しています。その稲作体験には、田植え・案山子作り・稲刈りに続き、育てたもち米を食べる餅つき体験も含まれています。

子供たちは、当組織の指導のもとに杵で餅をつき、できたての餅に収穫の喜びをかみしめていました。

西部農林事務所は、温かみ溢れる当組織の活動を今後も支援していきます。